

# 日本学生支援機構の奨学金について

日本学生支援機構の奨学金には、貸与型奨学金と給付型奨学金(学部生のみ)があります。

貸与奨学金には、第一種(無利子)と第二種(有利子)の2種類があり、いずれも卒業後に返還(返済)が必要となります。大学院生の第一種奨学金については、特に優れた業績による返還免除制度があります。

給付型奨学金は学部生のみが対象となり、原則、返還(返済)は不要となりますが、成績不良や懲戒処分による退学等に該当する場合は返還が必要となります。

## ○奨学金の種類

第一種は無利子の奨学金になります。元本のみ返還が必要です。第二種奨学金は有利子の奨学金です。それぞれ貸与金額や選考の基準が異なり、無利子である第一種貸与奨学金の方が、学力基準、家計基準が厳しくなっています。

(前年度実績)

奨学金の種類	利子	利率	貸与月額			貸与期間
			学部・専攻科	大学院 修士	大学院 博士	
第一種貸与奨学金	無利子	—	<自宅> 2万円・3万円・4万5千円から選択 <自宅外> 2万円・3万円・4万円・5万1千円から選択	5万円 8万8千円 から選 択	8万円 12万2千円 から選 択	標準修業年限
第二種貸与奨学金	有利子	①利率固定方式 ②利率見直し方式のうちから選択 ※在学中無利子	2万円～12万円のうち 1万円単位で選択	5万円・8万円・10万円・13万円・15万円 から選択	標準修業年限 ※修士課程長期履修生として承認された者は、承認された修業年限	
入学時特別増額貸与奨学金	有利子	基本月額の利率に0.2%上乗せた利率(在学中無利子)	10万円・20万円・30万円・40万円・50万円 から選択(入学時のみ)			初回振込時一括
給付型奨学金 対象:学部学生のみ ※大学院・専攻科は対象外	—	—	採用区分、通学形態(自宅・自宅外)により異なります。	—	—	標準修業年限

\*すでに他の大学で日本学生支援機構(又は日本育英会)の奨学金を借りたことのある人、及び外国籍の人等は申し込むことができない場合があります。

\*入学時特別増額貸与奨学金の申込資格は、年度当初からの貸与を希望する人で、収入が基準以内の人か、日本政策金融公庫の教育ローンを申し込んで貸付を受けることができなかった人となっています。(所得の上限超過、貸付限度額の超過を除く。)

## ○採用について

奨学金の採用は、進学前に申し込む「**予約採用**」と入学後に申し込む「**在学採用**」、生計維持者(主に両親)の収入に急変があった方を対象とした「**家計急変採用**」があります。それぞれで手続き方法が異なりますので、以下をご確認ください。

### 【予約採用(学部)】

東京学芸大学では、入学よりも前に『**予約採用**』制度を利用して採用候補者となっておくことをお勧めします(初回振込は4月または5月となります)。申し込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行います。

入学直後の「在学採用」に申請することもできますが、初回振込が7月となります。

学部への進学予定者(高校卒業見込者、高校卒業者、卒業程度認定試験合格者など)の場合、進学前年度に「**第一種奨学金(無利子)**」、「**第二種奨学金(有利子)**」、「**給付奨学金**」の申請期間が設けられています。高校等によって受付期間が異なるので、詳細は高校卒業見込の方や卒業後2年以内の方は在籍高校へ、それ以外の方は日本学生支援機構へ確認してください。

### 【予約採用(大学院)】

大学院の予約採用については次のとおりです。大学院へ進学予定の方は、予約採用(入学前)または在学採用(入学後)いずれの時期でも申請できますが、初回振込が異なりますのでご注意ください。東京学芸大学では、入学よりも前に『**予約採用**』制度を利用して採用候補者となっておくことをお勧めします。入学が内定していなくても申請は可能ですが、東京学芸大学の大学院に入学することが貸与の必須条件です。

※下記スケジュールは目安になります。

詳細	日程	手続方法
申請書類の受付	10月予定	大学HPをご確認ください。
選考結果の通知	1月中旬予定	郵送での申請受付になります。 配布する手順書に従ってください。
進学届の提出	入学手続後	郵送(返信用レターパック)にて通知します。
初回振込	4月下旬 または5月中旬	進学届の確認後、振込が開始されます。

### 【在学採用(学部・大学院)】

3月下旬に本学HPにて申込手続きのご案内をいたします。また、在学生の方で希望される方は、学芸ポータル(学内のポータルサイト)及び奨学金用の掲示板(自然科学系研究棟前)を併せてご確認くださいませようお願いします。

日程	学部	大学院
申請書類の配布	4月～	4月～
申請書類の受付	5月中旬	4月中旬
採用決定・初回振込	7月中旬	6月中旬

### 【緊急採用・応急採用・家計急変(学部・大学院)】

生計維持者が失職・破産・事故・病気・死亡若しくは火災・風水害等の災害等により家計が急変し、緊急に奨学金が必要になったことが認められた場合に申請できます(家計急変の事由が発生してから原則2カ月以内)